

# 学生から見た国際協力の現場

～パラオでの海外フィールドスタディの経験から～

参加費 無料  
定員 50名  
(事前申込要)

2012年1月20日(金) 18:40～20:40 JICA大阪にて

大阪大学では、大学院生を対象とした海外フィールドスタディプログラムを実施しています。2011年度に実施したプログラムの一つでは、研修テーマを「開発援助案件形成」とし、事前学習の後にパラオ共和国を10日間訪問し、実際の援助スキームを念頭においた小規模プロジェクト案件策定のワークを現地で行いました。NGOと協働してコミュニティや関係機関を訪問し、住民への聞き取り調査やワークショップを通じて意見交換をし、国際協力の仕組みやその実際を現場で体験的に学習しました。今回のセミナーでは、このプログラムに参加した大学院生からパラオでの体験学習について報告していただき、学生の学びをセミナー参加者に共有していただきます。学生の学びや気づきから、国際協力について研究者と実務者の意見交換を進めます。

## 発表者

<大阪大学大学院生>

- ・大森 恵実 人間科学研究科グローバル人間学専攻1年
  - ・MARSZALENKO JAKUB ERYK 人間科学研究科グローバル人間学専攻1年
  - ・CHOLAKOVA ZORNITSA 人間科学研究科グローバル人間学専攻2年
  - ・神田 慧太 理学研究科化学専攻2年
  - ・鈴木 貴之 工学研究科環境・エネルギー工学専攻2年
  - ・森口 翔生 情報科学研究科コンピュータサイエンス専攻2年
- <引率教員>
- ・三田 貴 グローバルコラボレーションセンター特任助教  
(政治学、太平洋諸島地域研究)
  - ・上田 晶子 グローバルコラボレーションセンター特任准教授  
(開発学)

## ◆プログラム◆

- 18:30 開場・受付
  - 18:40 開会
  - 18:45 海外FSプログラムの説明(三田 貴)
  - 19:05 学生からの発表(阪大大学院生6名)
  - 19:45 ディスカッション
  - 20:40 閉会
- (21:00-JR茨木駅近くで懇親会を予定しています)

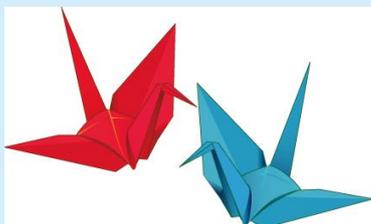
## ◆お申し込み方法◆

- ①お名前
  - ②所属
  - ③Eメールアドレス
  - ④懇親会(21:00～)参加の有無
- をセミナー事務局(jicaminseminar@yahoo.co.jp)までメールにてお知らせください。  
※締め切りは1月19日(木)です。  
セミナー事務局: 国立民族学博物館(白川千尋・鈴木 紀) Tel: 06-6876-2151(代)  
当日連絡先: JICA大阪(山本・武田)  
Tel : 072-641-6904

## 研究者と実務者による国際協力セミナーとは...

国際協力を効果的に進めるためには、開発問題や途上国事情に詳しい研究者と国際協力事業の実務者との対話が必要です。本セミナーを通じて、研究者は実務の現場を知り、自信の研究の実践的価値を検討することが可能です。実務者は、日頃の自分の経験を振り返り、業務中に生じた疑問に対するヒントを見つけたり、包括的な立場から国際協力について考えることが出来ます。

国際協力 研究に関心のある方なら、どなたでも本勉強会にご参加ください。国際協力「研究の現場」に触れることができます。開発研究・地域研究・人類学に興味のある方、NGOスタッフ、コンサルタント、ボランティアとして国際協力の現場で活動している方など、多方面からのご参加をお待ちしています。



◆会場へのアクセス◆ JICA大阪  
茨木市西豊川町25-1 Tel.072-641-6904  
JR茨木駅 大阪モノレール阪大病院前駅から  
無料シャトルバスあり。詳細は  
<http://www.jica.go.jp/osaka/>をご覧ください。

